

差を表す〈A 很多〉

前田 真砂美*

1. はじめに

2つの事物を比較した際に両者の間に大きな程度差が認められる場合、現代中国語では以下のような構文を用いることができる。(1) (2)からはそれぞれ、「北京の冬は海南島の冬より寒い」、「今日は昨日より寒い」というだけでなく、その差が相当程度に大きいことが読み取れる。

(1) 北京的冬天比海南島冷得多。(北京の冬は海南島よりずっと寒い。)

(2) 今天比昨天冷多了。(今日は昨日よりずっと寒い。)

上記(1)(2)はともに、“多(多い)”を補語とすることによって構成されている。現代中国語の共通語である普通話において、二者間の差が大きいことを表す際にごく一般的に用いられる形式である¹⁾。

上記の2タイプのほかに、2つの事物間に無視できないほどの程度差があることを示す手段として、下記のように“多”に程度副詞“很(とても)”を伴った“很多”を形容詞に後続させる形式(以下、〈A 很多〉と記す)がしばしば見られる。

* まえだ・まさみ 立命館アジア太平洋大学言語教育センター准教授

1) 張道生 2000 は、このような構造は程度副詞“多”が補語として用いられた述補構造であるとし、補語と中心語の間に補語マーカー“得”が入るものを“組合式(組合式)”、補語が直接中心語につくものを“粘合式(粘着式)”と呼んでいる。“多”が“組合式”に用いられる場合と“粘合式”に用いられる場合の意味的、用法的差異については前田 2016 を参照。

(3) 应该说，以色列农业的起点比我们高很多。

(CCL²) / 《人民日报》2000年)

(イスラエルの農業のスタート地点は我々より高かったと言ってよいだらう。) ³⁾

(4) “以后给你女朋友帮忙，就会好很多。”

(CCL / 严歌苓《花儿与少年》)

(「これから君の彼女を手伝ってあげれば、上手くなるよ。」)

(5) 中国著名体操运动员李小双在1996年夺取奥运会冠军时，有一个当时最难的技术动作——团身三周，技术起评分为10分，可是难度比他小很多的第二名也是10分起评。

(CCL / 新华社2001年8月份新闻报道)

(中国の有名な体操選手、李小双が1996年にオリンピックの金メダルを取ったとき、当時最も難しい技——抱え込み3回宙返りがあり、技術評価点は10点だったが、難度がそれより低い2位の選手も10点だった。)

〈A 很多〉は現代中国語の普通話において徐々に使用例が増えつつあるとされる、比較的新しい形式である。ゆえに、この形式を用いた文に対して「不自然」との反応を示す中国語ネイティブスピーカー（特に北方出身者）も少なからず存在する。しかし、中国共産党中央委員会の機関紙である『人民日報』や、中国国内で刊行された小説においても一定数の用例が認められる言語形式である。また、本稿の考察に基づけば、〈A 很多〉に代替可能な表現形式が普通話において欠如しており、ここに〈A 很多〉の使用が増加しつつある原因があると考えられる。

2) “北京大学中国语言学研究中心语料库（北京大学中国語言学研究中心コーパス）”。出典がわかるものは“/”の後に明記した。

3) 本稿では日本語訳による中国語例文の解釈に対するミスリーディングを避けるため、特に必要のない限り、例文括弧内の日本語訳文において“很多”に当たる部分を訳出しないこととする。

本稿ではこの〈A 很多〉という形式について、現在における使用状況を記述するとともに、普通話において〈A 很多〉が拡散してきた背景および〈A 很多〉の使用動機について探ってみたい。

2. 〈A 很多〉の使用状況

2. 1. 〈A 很多〉の出現頻度

2. 1. 1. 荣晶・丁崇明 2008

〈A 很多〉に関する先行研究は多くないが、現代中国語における拡散については荣晶・丁崇明 2008 が詳しいため、以下に紹介する。荣晶・丁崇明 2008 の調査によると、古代・近代漢語には〈A 很多〉は見られず、1995 年の『人民日報』にも使用例が認められないが⁴⁾、2000 年には『人民日報』を含む 15 紙からタイプ頻度⁵⁾で 11 回、トークン頻度で計 40 回の〈A 很多〉が使われており、2006 年にはさらに計 492 回に増えている。タイプ頻度についても、2005 年と 2006 年には 44 語が〈A 很多〉を構成しており、タイプ頻度、トークン頻度ともに約 10 倍の増加が認められる。これらのことから、荣晶・丁崇明 2008 では〈A 很多〉が 1990 年代後半から徐々に普通話のなかで使用例が増加していったものと予想している。

4) 検索対象となっている形容詞は“低(低い)、好(良い)、差(悪い)、貴(値段が高い)、便宜(安い)、大(大きい)、重(重い)、轻(軽い)”の 8 つ。

5) タイプ頻度 (type frequency) は当該構造内に何種類のバリエーションを持つかを表すもので、〈A 很多〉について言えば、たとえば“低很多”が 10 回出現してもタイプ頻度は 1 回とカウントされる。トークン頻度 (token frequency) は当該構造の出現総数を表すもので、“低很多”が 10 回出現すればトークン頻度は 10 回とカウントされる。

[表 1] 『人民日報』他計 15 紙における〈A 很多〉の出現頻度 (単位: 回)

(栄晶・丁崇明 2008:36-37 のデータに基づく)

	2000 年	2001 年	2002 年	2003 年	2004 年	2005 年	2006 年
トークン頻度	40	63	119	217	270	350	492
タイプ頻度	11	16	27	37	36	44	44

栄晶・丁崇明 2008 はさらに、〈A 很多〉に生起する形容詞の種類、主要な形容詞全体における割合も算出している。調査によれば、HSK 語彙表に収録されている形容詞のうち、程度の幅を持たず〈A 很多〉と共起する可能性の低い語 (“一般 (ふつう)、一样 (同じ)、一定 (一定の)”など) を除いた常用形容詞 239 語のなかの 66 語が〈A 很多〉と共起している (2000 年から 2006 年の 7 年間の累計)。これは 239 語の形容詞のなかで 27.6% を占める割合である (栄晶・丁崇明 2008:35)。なお、2000 ~ 2006 年の累計で、出現回数が高かった形容詞の上位 12 語は [表 2] の通りである。“好 (良い)”“差 (足りない、悪い)”“强 (強い、優れている)”“方便 (便利である)”⁶⁾ を除き、尺度形容詞が大半を占めていることがわかる。(以下の例文は栄晶・丁崇明 2008:34 より引用。下線等は本稿筆者による。)

[表 2] 〈A 很多〉におけるタイプ頻度上位 12 語 (単位: 回)

(栄晶・丁崇明 2008:36-37 のデータに基づく)

低	高	便宜	少	好	小	大	差	多	强	贵	方便
249	223	117	115	113	104	103	100	74	37	34	28

(6) 大体差不多, 只不过家里要比这里大很多, 而且比较自然。

(《人民日报海外版》2001.09.14)

(大体においてほぼ大差なく、家のほうがこより広くて比較的自然的というだ

6) 評価形容詞である“好”の使用頻度が比較的高くなっているが、前章に挙げた

(1) (2) のような程度補語を用いた例においても、“好”は高頻度で出現する。

けた。)

- (7) 可是在她接触的人中,有好多条件比她好很多的人也同样很苦闷,她越来越感到,身体健康的人也需要爱的滋润,需要精神求助和心灵抚慰。(《人民日报》2006.01.24)

(しかし彼女の接触した人のなかには、彼女よりも条件が良くても同じように苦しんでいる人が随分たくさんいた。彼女はだんだんと、体が健康な人も愛の潤いを必要とし、心の救いと魂の慰めが必要なのだと思うようになった。)

- (8) 可以说中国并没有发挥出自己的潜力,应该踢得好很多。(《市场报》2002.06.15)

(中国は自分の潜在力を発揮しておらず、本来ならもっとうまくプレーできたはずだと言える。)

- (9) 如留学生所做的工作会比日本学生多很多,琐碎很多,累很多等等。(《人民日报海外版》2006.02.27)

(たとえば、留学生のする仕事が日本人学生よりも多い、細々と煩わしい、疲れる、などなど。)

- (10) 在新德里,新鲜蔬菜、水果比北京贵很多,特别是绿叶菜。(《环球时报》2000.12.29)

(ニューデリーでは新鮮な野菜、果物は北京より高い。特に葉物野菜だ。)

また、〈A 很多〉の由来については、荣晶・丁崇明 2008 は南方からの流入であると述べている。邵陽方言と香港粵方言に〈A 很多〉と類似の構造があり、特に、粵方言の口語で使われる“A 好多”は、文字では“A 很多”と表記される。これが徐々に他の方言へと広がり、普通話に流入していったと考えられている。

2. 1. 2. 追加調査

荣晶・丁崇明 2008 の調査からは、2000 年から 2006 年の 7 年間におい

て〈A 很多〉が年を追うごとに増加していったこと、なかでも“低”と“高”の使用頻度が最も高いことが見て取れる。反義語である“低”と“高”が、3位の“便宜”の2倍以上の頻度で上位1、2位を占めている点は興味深い。

本稿が、出現頻度が最も高かった“低”と“高”に対して、2010年から2016年の7年間の『人民日報』における出現回数の調査を行なったところ、結果は以下の通りとなった。2000-2006年の『人民日報』には計26例の〈低很多〉が見られたが、2010-2016年の〈低很多〉の出現回数は計79回で、2000-2006年と比べると約3倍に増加している⁷⁾。〈高很多〉についても、2000-2006年の出現回数は11回だったが、2010-2016年では計57例で、約5倍に増加している。〈A 很多〉が現在においても増加の傾向にあることの一端がうかがえる。

また、「何が『低い／高い』のか」、すなわち、“低”、“高”の主語となる比較主体がどのような語であるかについては、半数以上が“収入(収入)、成本(コスト)、价格(価格)”などの金銭に関連する語であった。〈低很多〉の場合、2000-2006年では計17例が金銭関連、全体の約65%である。2010-2016年では46例、全体の約58%であった。〈高很多〉の場合では、2000-2006年では6例が金銭関連で、全体の約55%である。2010-2016年では33語、約58%が金銭関連の語が比較主体になっていた。

(11) 摊铺上运动鞋品牌多样, 大都是国际、国内的一线品牌, 可**价格**比专卖店**低很多**。 (《人民日报》2016年4月29日第18版)

(露店のスニーカーのメーカーは多種多様で、ほとんどが海外、国内の一級ブランドだが、価格は専門店より低い。)

(12) “现在的设备和南京大医院一样, 定期请南京专家来会诊。**费用低很多**, 而且我们会管理病人的整个治疗过程。”

7) 同一の記事が日を置いて、あるいは別の版で再度掲載されている場合があるが、文章が同一のものは1例としてカウントした。

(《人民日报》2016年12月21日第12版)

(「今の私たちの設備は南京の大病院と同じです。定期的に南京の専門家に診察に来てもらっています。費用は安いですし、しかも私たちは患者の治療過程全体を管理しています。」)

- (13) 但就是由于加固车项的**成本**，比赔偿 135 条人命的成本**高很多**，当时的总统最终选择了退而求其次的法规。

(《人民日报》2015年8月28日第5版)

(しかし車のルーフを強化するためのコストは135人の命に対する賠償コストより高いという理由で、当時の大統領は最終的にやむを得ず次善の法規を選んだ。)

- (14) 目前我国还有许多困难群众，与每月仅 1000 多元工资的产业工人相比，公务员四五千元的**工资已高很多**。

(《人民日报》2010年7月2日第11版)

(目下、我が国にはまだ多くの貧困民衆がおり、毎月たった1000元余りの給与の産業労働者に比べれば、公務員の4,5千円の給与はすでに高い。)

2. 2. 小説をコーパスとした用例調査

前節では栄晶・丁崇明 2008 の調査をもとに、〈A 很多〉の使用例が増加傾向にあることを概観した。“低”や“高”などの尺度形容詞が多数を占め、“漂亮(きれいだ)”や“愉快(楽しい)”“老实(おとなしい)”などの評価形容詞の出現率が非常に少ない⁸⁾ことも、コーパスが新聞であることを考慮すれば、妥当な結果であると考えられる。

本稿が行なった、現代中国語で書かれた小説⁹⁾をコーパスとした用例

8) いずれも、2000-2006年の累計で1回ずつ出現。

9) その年に発表された短篇小説、中篇小説からそれぞれ数編を選抜し1冊にまとめた小説集、《中国最佳短篇小说》および《中国最佳中篇小说》の2010年版～2016年版、計14冊。それぞれ、「2010短」「2010中」のように略す。

調査では、計約 4,688,000 字のコーパスから、形容詞¹⁰⁾に“很多”が直接後続する形が計 24 例見られた。形容詞の種類は、“好 (5 回)、大 (3 回)、小 (2 回)、长 (2 回) 厚、高、短、冷、强、鼓、便宜、困难、乏味、懈怠、复杂、轻松 (各 1 回)”の 16 語である (カッコ内は出現回数)。以下に一部例示する。

- (15) 我远远地感觉到他俩的情绪比早晨要好很多。(2016 短 p.231)

(私は彼ら二人の機嫌が朝より良いと遠くから感じた。)

- (16) 他们问中国人喝酒用多大的杯子。我说比这个小很多。

(2010 中 p.78)

(彼らは中国人はお酒を飲むときどのくらいの大きさのコップを使うのかと聞いた。私はこれより小さいと言った。)

- (17) 在家里面对这个比自己小九岁并且腰包又鼓很多的女人，他每天都在败都在溃，(略) (2010 中 p.317)

(自分より 9 歳年下で、しかも自分より財布が膨んでいるこの女性と家で対峙して、彼は毎日敗れ、総崩れになっていて、(略))

- (18) 她们虽然是女诗人，却超越性别，但在超越性别的同时，还是天才中的女性。如果有人告诉他，这些诗是男诗人写的，他马上就觉得乏味很多。(2015 中 p.79)

(彼女らは女性詩人だが、性別を超越し、しかし性別を超越すると同時に、やはり天性の才をもつ女性だ。もし誰かが彼に、これらの詩は男性詩人が書いたものだと言ったら、彼はたちまち味気なく感じるだろう。)

- (19) 马小珍觉得惟肖和惟妙都说得有理，也不知该听谁的。心思一乱，学习起来便懈怠很多。(2014 中 p.159)

(馬小珍は惟肖と惟妙のどちらの言っていることももっともだと思い、どちらの

10) 《现代汉语词典 (第 7 版)》において品詞が形容詞と記されているものに限った。

言うことを聞くべきか判断がつかなかった。気持ちが乱れて、勉強を始めても気が緩んだ。)

第1章で紹介した“形容詞+得多”、“形容詞+多了”の形式(以下、それぞれ〈A 得多〉、〈A 多了〉と記す)の用例が、同じ小説コーパスからそれぞれ100例以上検出されることを考えると、小説における〈A 很多〉の実例はさほど多くないと言わざるを得ない。しかし、〈A 很多〉と類似の意味機能をもつ表現形式と比較すると、〈A 很多〉の占める割合は決して小さくはない。

普通話において〈A 很多〉の流入以前から用いられ、〈A 很多〉の“很多”と代替可能とされるものに“不少(少なくない、多い)”と“许多(たくさん)”がある。しかし、普通話で通常、〈A 很多〉と同じ文脈で用いられるとされる“A 许多”と“A 不少”は、同じ小説コーパスからそれぞれ22例と5例しか検出されなかった。とすれば、〈A 很多〉の24例というトークン頻度は、普通話における類似表現のなかでは決して少ないとは言えない数である。なお、前節では2000-2006年および2010-2016年の『人民日報』における“低很多/高很多”の使用頻度を紹介したが、“低不少/高不少”および“低许多/高许多”の出現頻度をそれと比較すると[表3]のようになる。(“A 许多”と“A 不少”については後述する。)

[表3]『人民日報』における“[高/低]+不少/许多/很多”の出現頻度
(単位:回)

	低不少	高不少	低许多	高许多	低很多	高很多
2000-2006年	7	4	6	8	26	11
2010-2016年	32	14	11	4	79	57

3. 〈A 很多〉 拡散の背景

3. 1. 程度補語か数量補語か

本節では、〈A 很多〉における“很多”が文成分としてどのような役割を担っているかについて検討したい。荣晶・丁崇明 2008 は〈A 很多〉における“很多”を程度補語と定義しているが、本稿は数量補語であると考え。理由は2点ある。それぞれ以下で検討する。

3. 1. 1. 比較差値

まず、統語的な生起位置である。〈A 很多〉は、述語フレーズの中心語となる形容詞のあとに“很多”が無標で後続する。形容詞の後ろは、数量補語によって表される「比較差値」¹¹⁾が生起し得る位置でもある。比較差値は具体的な数値である場合と抽象的な語の場合とがあり、以下の例の“10 厘米 (10 センチ)”“一点儿 (少し)”“一些 (いくらか)”が比較差値にあたる¹²⁾。

(20) 他比我高 10 厘米。(彼は私より10 センチ高い。)

(21) 他比我高 一点儿。(彼は私より少し (背が) 高い。)

(22) 他比我高 一些。(彼は私よりいくらか (背が) 高い。)

第1章で紹介したように、“多”を程度補語として用いた場合、補語マー

11) 邵敬敏・刘炎 2002:2 は“比字句の谓项, 一般也就是比较结果, 比较结果由比较属性与比较差值构成。(“比字句”の述語項は一般的には比較結果でもあり、比較結果は比較属性と比較差値からなる)”と述べている。

12) この点については、本稿と異なる立場をとる先行研究もある。谢平 2011:365 は、性質や状態を表す語の後ろに生起する数量詞は、“一点”“一些”を含め、すべて程度副詞とみなすことが可能であると述べている。

カー“得”を伴う“组合式”と、伴わない“粘合式”の2つのタイプがある(それぞれ〈A 得多〉、〈A 多了〉)。そして〈A 得多〉、〈A 多了〉いずれの形式も、形容詞Aの後には如何なる成分も挿入することができない¹³⁾。しかし〈A 很多〉における“很多”は自立形式(free form)であり、それ自体が述語になることも可能であるうえ(“人很多。(人が多い)”)、形容詞Aの後に助詞“了”を伴うこともできる。2. 2. で用いた小説コーパスからは、下記のように“形容詞+了”に“很多”が続く〈A 了很多〉の形が15例見られた。

(23) 那一天, 丈夫回来得比计划的晚了很多。 (2011 短 p.92)

(その日、夫は予定より遅く帰ってきた。)

(24) 果然, 好长一段时间再没有外地人渡过湖面来到浦庄, 村子确实清静和安全了很多。 (2011 短 p.98)

(果たして、再びよその人が湖を渡って浦庄へ来ることは随分長い間なくなり、村は確かに静かで安全になった。)

(25) 但脚下的步子, 却快了很多。 (2012 短 p.203)

(しかし足取りはかえて速くなった。)

上記のような“很多”は、統語的には下記の例における数量補語と同じふるまいであるといえる。

13) 蔡丽 2012:p.87 は“粘合式程度补语只能充当光杆补语, 述语与补语结合紧密, 绝对不能扩展, 也不能否定。(粘着式程度補語は無標の補語にしかならず、述語と補語の結合が緊密であり、絶対に拡張できないし、否定もできない。)”、“组合式程度补语大多数也只能充当光杆补语, 不能自由扩展, 也不能否定。(组合式程度補語もほとんどが無標の補語にしかならず、自由に拡張できないし、否定もできない。)”と述べている。また、ごく一部の拡張できる例として、组合式に“厉害(ひどい)”を程度補語として使用する場合を挙げ、前に“很”などの程度副詞を伴うことができるものの、それ以外の成分は挿入できず、限定的であるとしている。

(26) 我离开湿淋淋的巴弟，她的大饼脸好像小了一点。

(2016 短 p.75)

(私はびしょ濡れの巴弟から離れた。彼女の大きな丸顔は少し小さくなったようだった。)

(27) 张夏听见郭一悦的声音又模糊了一点儿。

(2014 短 p.62)

(張夏は郭一悦の声がまた少しぼんやりと曖昧になったのを聞いた。)

(28) 朵丽好像胖了一些，也黑了。

(2012 短 p.305)

(朵麗はいくらか太って、色も黒くなったようだ。)

(29) 单个穿还不显难看，一群人穿真是丑死了。十足一群乱扑腾的老蝴蝶，人人都显得大了十岁，四十岁的像五十，五十岁的就像六十。

(2015 短 p.11)

(1人が着ている分にはまだそれほど見苦しくは見えないが、1グループ全員が着ていると本当にたまらなく見苦しい。10本の脚1組でばたばたと飛び回る老いた蝶々だ。どの人も10歳老けて見える。40歳は50歳のように、50歳は60歳のように。)

3. 1. 2. 「差」を表す機能

〈A 很多〉を数量補語と定義するもう一つの根拠は、〈A 很多〉の語用論的機能である。〈A 很多〉の機能は、程度補語のそれとは異なっている。このことは、下記のように「差」そのものに言及する場合には、通常、程度補語ではなく数量補語を用いるが、〈A 很多〉を用いることも可能であるということから見て取れる。

(30) A1: 我哥哥比我高。(私の兄は私より(背が)高い。)

B1: 高多少?(どれくらい高いの?)

A2-1: 我哥哥 [高10厘米/高一点儿/高一些/高很多]。

(10センチ高い/少し高い/いくらか高い/かなり高い。)

A2-2: ?? 高得多 / ?? 高多了。

(30 A2-1) の“10 厘米 / 一点儿 / 一些”は数量補語、(30 A2-2) の“得多 / 多了”は程度補語(句)であるが、程度補語を用いた(30 A2-2)は(30 B1)の質問に対する回答としては不自然である。それに対し、(30 A2-1)に〈A 很多〉を用いた場合、自然な返答として成立しうる。下記の例においても同様のことがいえる。

(31) A1 : 我想买这个皮包,听说免税店比普通商场便宜,便宜多少?

(このバッグを買いたいと思っているんだけど、一般のお店より免税店のほうが安いね。どれくらい安い?)

B1-1: 免税店 [便宜一千块钱 / 便宜一点儿 / 便宜一些 / 便宜很多]。

(1000 元安い / 少し安い / いくら安い / かなり安い。)

B1-2: ?? 便宜得多 / ?? 便宜多了。

ただし、“形容詞 + 多少?”という形式の問いに対する返答において、常に〈A 很多〉の使用が〈A 得多〉〈A 多了〉より優先的に選択されるわけではないことに注意されたい。

(32) A1 : 新手机到手了。(新しい携帯を手に入れたよ。)

B1 : 你又换新机了? 比上一台好多少? 好很多吗?

(また新しい機種に替えたの? 前の機種よりどれくらい良いの? かなり良いの?)

A2-1: 新手机 [好很多]。(新機種は)かなり良い。)

A2-2: 新手机 [好得多 / 好多了]。(新機種は)かなり良い。)

上記の例では、話者 B の発話“又换新机了（また新しい機種に替えた）”から、新機種の性能やそれに買い替えることに対して否定的な態度が読み取れる可能性があり、その場合、新しい機種が買い替えるのに値する性能を持つことを表明する手段として、〈A 得多〉〈A 多了〉が許容されやすくなる。主語（“新手机”）が“好”という性質をもつこと、その程度の高さが比較参照（“上一台”）を大きく引き離していることを述べるために用いられるという点に、程度補語の語用論的な機能があることがうかがえる。

上記 (30) ~ (32) に見られるような程度補語と数量補語の許容度の違いは、両者の意味指向の相違としてまとめることが可能である。邢福义 1996 は、程度補語の意味指向について下記のように述べている。

(33) 程度补语表示心语行为性状的程度。如果以 XY 分别代表心语和补语，那么二者的 语义关系是：X 达到了 Y 的程度。

(邢福义 1996:111)

(程度補語は中心語の行為や性質状態の程度を表す。XY をそれぞれ中心語と補語とすると、両者の意味的關係は「X が Y の程度に到達した」ということである。)

程度補語の意味指向は中心語であるとする邢福义 1996 の見解には、本稿も同意するところである。加えて、形容詞の後に用いられる数量補語の意味指向が、主語ではなく二者間の差であることを指摘しておきたい。絶対程度副詞（周小兵 1995）である“很”は通常、比較マーカー“比（～より）”と共起できないが（*我哥哥比我很高。（*私の兄は私よりとても高い））、〈A 很多〉と“比”構文との共起は珍しくなく、小説コーパスから検出された 24 例の〈A 很多〉のうち、16 例は“比”構文内に生起するものであった。〈A 很多〉における“很多”が主語ではなくあくまで二者間の差のみ

を指向しているからこそであると考えられる。

3. 2. 差の大きさ表す数量補語

動詞や名詞などに比べるとクローズドな類である副詞というカテゴリーのなかで、程度副詞は比較的新しい語が産出されやすい傾向にある。程度表現自体が常に斬新さを求められるためである¹⁴⁾。程度副詞には大小さまざまな幅広い程度を反映する語が存在するが、さらに新しい表現効果を求めて、いまも新しい程度副詞が生まれつつある¹⁵⁾。異なる程度副詞を連用する(“有点儿(少し)+太(あまりに)”, “格外(格別に)+很(とても)”)なども、新しい程度表現を創出する一つの手段であると考えられる。

一方で、同じく程度表現に用いられるものであっても、ある語や語句が程度補語として使われる際には一定の方向性があり、程度副詞が大小さまざまな程度を表現し得るのに対し、程度補語には程度が相当に深まることを表現するものしかない。〈A 很多〉が表す程度は〈A 得多〉、〈A 多了〉ほどには高くない(荣晶・丁崇明 2008:39)とされるが、その意味においても、〈A 很多〉の“很多”は程度補語とはみなしにくい¹⁶⁾。

では、〈A 很多〉を“形容詞+数量補語”と分析し、かつ、この場合の数量補語が二者間の差を述べ立てるものと定義する場合、〈A 很多〉と既

14) “最能体现这种更新的是程度副词，因为程度副词有较强的语用功能，用“旧”了的词难以发挥这种功能，需要用新词来唤起听话人的注意（このような renewal を最も具体的に体现できるのが程度副詞である。程度副詞には比較的強い語用論的機能があり、「古く」なった語ではその機能を果たすことができず、新しい語で聞き手の注意を引く必要があるからである）”(刘丹青 2001:72)

15) 主に口語で用いられるものに“暴”“狂”“巨”“超”“奇”などがある。(周娟 2006)

16) 本稿の調査でも、複数のインフォーマントから、〈A 很多〉の“很多”の表す程度はそれほど高くないという反応が得られた。

存の“形容詞＋数量補語”との相違点はどこにあるのか。“一点儿（少し）”や“一些（いくらか）”が比較的小さい量を表すのに対し、“很多”は二者間の差が比較的大きいことを反映しているものと予想されるが、2. 2. で触れたように、普通話において“形容詞＋数量補語”の形式で用いられ、かつ二者間の差が比較的大きい場合に用いられるものに“不少(少なくない、多い)”と“许多(たくさん)”がある。この二つの既存の形式にはない機能を、〈A 很多〉は持っているのだろうか。本節では“不少”と“许多”の特徴を考察することで、それとは異なる表現意図で〈A 很多〉が用いられている可能性について検討したい。

3. 2. 1. “A 不少”

“不少”は形容詞“少”の否定形である。否定が肯定に比べて形態論的に有標であり、語用論的にも有標である（吉村 2010:332）ことは周知の言語事実である。

(34) [N]egatives are uttered in a context where corresponding affirmatives have already been discussed, or else where the speaker assumes the hearer's belief in—and thus familiarity with—the corresponding affirmative. (Givon (1978: 109))

（否定はそれに相当する肯定の内容がすでに議論されたか、あるいは、それに相当する肯定の内容を聴者が信じている——従ってよく知っている——と話者が思っているような文脈で用いられる（吉村 2010:332））

つまり、何の前提もなく突然“不少”と述べることは通常ではあり得ず、何らかの前提を伴うのが普通である。

魏兰 2013 は“不多”と“不少”の非対称性を論じるなかで、“‘不多’表示数量少于预设的标准，‘不少’表示等于或大于预设的标准，语义比‘不

多’ 寛泛 (“不多”は数量が予想より少ないことを表すが、“不少”は予想した水準と同じ、もしくはそれより大きいことを表し、“不多”よりも意味合いが広い)”と述べている。(以下の例文は魏兰 2013:55-56 から引用。下線と日本語訳は本稿筆者による。)

(35) 看着塑料袋子里那不多的几粒米，我明白我已走到了山穷水尽的地步。

(ポリ袋のなかのその多くはない数粒の米を見ていると、自分がどん詰まりまで行きついたことがわかった。)

(36) 我买了几份报纸，瞪着眼睛在招聘启事上搜寻，可以提供就业的岗位还真不少，可电话打过去，对方不是需要高学历就是需要有实际工作经验的。

(私は何紙か新聞を買い、目を凝らして求人案内のなかを探した。就職先を提供できるポストは確かに少なくなかったが、電話をかけてみると、先方は高学歴か実際の職業経験のいずれかを求めている。)

魏兰 2013 の解釈によれば、(35) では、食料となる“米”は多ければ多いほど良いという期待があるなかで、眼前の米がその期待より少ないことが“不多”に反映されており、(36) は、就職先を提供している会社が予想より多かったことを“不少”が示している。

“不少”に話者の想定より上を表すという意味特徴があるとするれば、それを数量補語として用いた“A 不少”には「二者間の差が小さいと思われる、あるいは小さいことが期待されるが、実際には小さくはなかった」のようなニュアンスが含まれることになる。

(37) 那男人性情好不？身体行不？我都没多问，也不懂，只顾了高兴。他姓魏，岁数比我大好多，个头比我矮不少，可我一点不介意。

(2011 中 p.356)

(その男性は性格は良いか？体は健康か？私は多くは聞かなかったし、楽しむことだけを考えた。彼は苗字を魏といて、歳は私より随分上で、背も私より低かったが、私はまったく気にしない。)

下記の例では話者の視点の違いによって“年轻不少”と“年轻得多”が使い分けられており、“不少”の使用には「話者の予想」というバイアスががかかっていることがうかがえる。

(38) 酿酒师是个五十多岁的黑脸男人，厚嘴唇有点松弛地下撇，显出对俗世的不满意。(中略)酿酒师的太太看上去比丈夫年轻不少，(中略)酿酒师调侃地对无名氏说，您一定是吃惊我太太比我年轻得多吧？可我不是二婚，我们是同岁，元配。 (2011 短 p.30)

(杜氏は50過ぎの色黒の男性で、厚い唇はややたるんでへの字に曲がり、俗世への不満が表れていた。(中略)杜氏の妻は見た感じでは夫より随分若く見えた。杜氏はからかうように無名氏に言った。妻が私よりかなり若いので驚いたでしょう？でも再婚じゃないんです。私たちは同い年で、初婚なんです。)

このように、“A 不少”は“不少”の意味特徴ゆえに、「二者間の差が予想より大きい」「思ったほど小さくない」といった意味合いを含意し得る。〈A 很多〉を使用する話者には、これらのニュアンスを避けるため、よりニュートラルに二者間の差を表す手段として、〈A 很多〉を選択している可能性がある。

3. 2. 2. “A 许多”

“许多”は現代中国語においては数量が大きいことを表す(王国璋

1980)。“许多”の由来については、宋殿伟 2006 が、唐代に仏教經典において使われ始めた“如许多(かくの如く多い)”から“如”が脱落し、そのまま定着したものであると検証している。多くが感嘆文や反語文に用いられるという“如许多”の特徴は、その意味の希薄化により現代中国語においては失われており、“许多”は単に数量が多いことを述べるのみとなっている。

“许多”は特段の前提を必要としないという点において、“不少”に比べてニュートラルに数量の多さを表すことが可能である。しかし、現代中国語における“许多”には、“很多”に比べて書面語的であるという文体上の特徴がある。このことが、“A 许多”の積極的な使用を妨げる遠因となっていると考えられる。

小説コーパスにおける〈A 很多〉のトークン頻度は 24 回、タイプ頻度は 16 回で、一方、“A 许多”のトークン頻度は 22 回、タイプ頻度は 19 回、数量としてはほぼ同数といえる。しかし、A に生起する形容詞の種類を見てみると、〈A 很多〉は“好(5回)、大(3回)、小(2回)、长(2回)厚、高、短、冷、强、鼓、便宜、困难、乏味、懈怠、复杂、轻松(各1回)”の 16 語が生起しており、10 語が単音節形容詞、6 語が二音節形容詞である。一方、“A 许多”の形容詞の種類は、“好(2回)、大(2回)、小(2回)、老(1回)”の 4 語を除き、残り 15 語はすべて“暗淡、高明、自如、豪华、柔和、苍老、逊色”などの二音節形容詞であり(各1回)、単音節形容詞の割合は四分の一以下である。二音節単語との共起からは、“许多”の書面語的な性格がうかがえる。

4. 〈A 很多〉の統語的機能

ここまで、〈A 很多〉の使用状況および、普通話における拡散の要因となり得る〈A 很多〉の意味的、語用論的機能について観察を行なった。

本章では、本稿が〈A 很多〉の統語的機能、とりわけ、〈A 很多〉が連体修飾になる場合に着目して行なった、以下のごく簡単な調査の結果を紹介する。下記の(39)(40)は〈A 得多〉が、(41)は〈A 很多〉がそれぞれ連体修飾フレーズとして共起している例である。

(39) 另外，她比我还要糟糕得多的处境，也让我在心里产生了一种冲动——那是一种想要一辈子照顾她的幼稚冲动。 (2012 中 p.33)

(そのほかに、私よりなおひどい彼女の境遇が、私の心にある衝動を生じさせた。それは、一生彼女の面倒をみたいという幼稚な衝動だった。)

(40) 那天方德才家的一早起来，发现院子里耸立着一具崭新的比她想象中好得多的巨大衣柜，在晨曦中光彩照人，连她家的狗也惊惧地围着这个陌生的庞然大物边转边吠。 (2011 短 p.100)

(その日、方徳才一家が朝起きると、庭に斬新で彼女の想像より素敵な、さわめて大きいタンスがそびえたち、朝日のなかでつやつやと光り輝いていた。彼女の家の犬も驚いて、この見知らぬ大きな物体の周りをぐるぐると回りながら吠えていた。)

(41) 在家里面对这个比自己小九岁并且腰包又鼓很多的女人，他每天都在败都在溃，(略)。 (= (17))

(自分より9歳年下で、しかも自分より財布が膨んでいるこの女性と家で対峙して、彼は毎日敗れ、総崩れになっていて、(略))

上記3例を、それぞれ以下のように〈A 得多〉〈A 多了〉〈A 很多〉に書き換え、どれが原文であるかを提示せずにインフォーマント9名¹⁷⁾に許容度の違いを回答してもらったところ、「最も適切」なものとして選択する文にばらつきが見られた。

17) 20代後半から50代後半の女性9名。うち6名が北方出身、3名が南方出身(うち1名は台湾出身者)。

- (42) a. 另外，她比我还要糟糕得多的处境，也让我在心里产生了一种冲动（略）。
b. 另外，她比我还要糟糕多了的处境，也让我在心里产生了一种冲动（略）。
c. 另外，她比我还要糟糕很多的处境，也让我在心里产生了一种冲动（略）。
- (43) a. 那天方德才家的一早起来，发现院子里耸立着一具崭新的比她想象中好得多的巨大衣柜，在晨曦中光彩照人，（略）。
b. 那天方德才家的一早起来，发现院子里耸立着一具崭新的比她想象中好多了的巨大衣柜，在晨曦中光彩照人，（略）。
c. 那天方德才家的一早起来，发现院子里耸立着一具崭新的比她想象中好很多的巨大衣柜，在晨曦中光彩照人，（略）。
- (44) a. 在家里面对这个比自己小九岁并且腰包又鼓得多的女人，他每天都在败都在溃，（略）。
b. 在家里面对这个比自己小九岁并且腰包又鼓多了的女人，他每天都在败都在溃，（略）。
c. 在家里面对这个比自己小九岁并且腰包又鼓很多的女人，他每天都在败都在溃，（略）。

(42-abc) では5名が (a) の〈A 得多〉が「最も適切」と回答し、3名が (b) の〈A 多了〉を (3名とも北方出身者)、1名が (c) の〈A 很多〉を選んだ。(43-abc) では7名が (a) が「最も適切」と回答し、残り2名のうち1名が (b)、もう1名が (c) の〈A 很多〉を選択した (2名とも北方出身者)。2例とも、原文に用いられている〈A 得多〉を最も適格な文として選択する傾向がやや高いといえる。

興味深いのは (44-abc) に対する反応である。この文は原文で〈A 很多〉

が用いられているが、7名がその原文である (c) を「最も適切」と回答し、残り2名が (a) を選択した。〈A 得多〉と〈A 很多〉の許容度が逆転するのである。

また、一般的に、〈A 多了〉は連体修飾語になることができない¹⁸⁾。本稿で扱った小説コーパスおよび『人民日報』からも、〈A 多了〉のあとに構造助詞“的”を伴って連体修飾を構成する例は見られない。しかし、特に中国北方出身者には〈A 多了〉を多用する傾向があり、通常はあまり使用例が見られない〈A 多了〉の連体修飾用法を自然な文として許容するインフォーマントも存在する。しかし、(42-abc) と (43-abc) のいずれか、あるいは両方で (b) の〈A 多了〉を選択したにもかかわらず、(44-abc) では (c) の〈A 很多〉を選択したインフォーマントが3名おり、興味深い結果であると思われる。

上記のような許容度のばらつきの原因を明らかにするには、本稿の調査と考察は質量ともに不十分であるが、〈A 很多〉の意味的、統語的特徴を明らかにするうえで非常に示唆的であると考えられる問題であるため、今後の課題としたい。

18) 〈A 多了〉が連体修飾語になれない理由については、副詞“真(本当に)”が形容詞を修飾した“真A”が連体修飾語を構成することができないと同様の原因が考えられる。“真A”が連体修飾にならないという言語事実については、朱德熙 1982:198 に“‘真+形容词’总是作谓语或补语，不作定语(“真+形容词”は常に述語か補語になり、連体修飾語にはならない)”との記述があり、ほぼ同量の書面語コーパス(200万字)、口語コーパス(200万字)を用いた統計によって程度副詞の使用頻度、使用状況を分析した季薇 2011 のデータでも、“真A”が連体修飾語になる例は見られない(季薇 2011:154-157)。連体修飾語にならないという〈A 多了〉の統語的特徴およびその原因については稿を改めたい。

5. おわりに

本稿では、普通話においてはまだ新興の形式と見られる〈A 很多〉について、現時点における使用状況の記述、および、普通話における拡散の背景にある〈A 很多〉の使用動機について考察を行なった。小説コーパスにおける〈A 很多〉および類似表現形式である“A 不少”“A 许多”の用例数が十分でなかったため、〈A 很多〉の特徴そのものを説得的に述べることができなかった。また、程度補語〈A 得多〉〈A 多了〉との意味的、機能的差異も詳しく論じることができなかったが、考察の結果、〈A 很多〉における“很多”が統語的、語用論的にみて数量補語であること、普通話において差そのものに言及する形式が少ないこと、また、既存の表現形式である“A 不少”“A 许多”にはいずれも独自の特徴があり、単に差の大きさのみを自由に表現するには不向きであることを明らかにすることができた。このことが、差を表す表現として〈A 很多〉の使用が選択されていく原因のひとつになっていると考えられる。

用例出典

2011 短：王蒙主编(林建法分卷主编)《2011 中国最佳短篇小说》，辽宁人民出版社，2012 年
2011 中：王蒙主编(林建法分卷主编)《2011 中国最佳中篇小说》，辽宁人民出版社，2012 年
2012 短：王蒙主编(林建法分卷主编)《2012 中国最佳短篇小说》，辽宁人民出版社，2013 年
2012 中：王蒙主编(林建法分卷主编)《2012 中国最佳中篇小说》，辽宁人民出版社，2013 年
2013 短：王蒙主编(林建法分卷主编)《2013 中国最佳短篇小说》，辽宁人民出版社，2014 年
2013 中：王蒙主编(林建法分卷主编)《2013 中国最佳中篇小说》，辽宁人民出版社，2014 年
2014 短：王蒙主编(林建法分卷主编)《2014 中国最佳短篇小说》，辽宁人民出版社，2015 年
2014 中：王蒙主编(林建法分卷主编)《2014 中国最佳中篇小说》，辽宁人民出版社，2015 年
2015 短：王蒙主编(林建法分卷主编)《2015 中国最佳短篇小说》，辽宁人民出版社，2016 年
2015 中：王蒙主编(林建法分卷主编)《2015 中国最佳中篇小说》，辽宁人民出版社，2016 年
2016 短：王蒙主编(林建法分卷主编)《2016 中国最佳短篇小说》，辽宁人民出版社，2017 年
2016 中：王蒙主编(林建法分卷主编)《2016 中国最佳中篇小说》，辽宁人民出版社，2017 年

CCL 语料庫, 北京大学汉语语言学研究中心 (http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/)
出典を明記していないものは作例。

参考文献

[日本語]

前田真砂美 2016 〈A 多了〉の横比較用法, 『現代中国語研究』第 18 期 :pp.63-71,
朝日出版社

吉村あき子 2010 否定と語用論, 加藤泰彦・吉村あき子・今仁生美編 『否定と言語
理論』pp.332-356, 開拓社

[中国語]

蔡丽 2012 《程度范畴及其在补语系统中的句法实现》, 世界图书出版社

季薇 2011 《现代汉语程度副词研究》, 光明日报出版社

刘丹青 2001 语法化中的更新、强化与叠加, 《语言研究》第 2 期 :pp.71-81

荣晶・丁崇明 2008 “A 很多”结构的历时考察及其在现代汉语中的扩散, 《语言文字
应用》第 1 期 :pp.33-40

邵敬敏・刘焱 2002 比字句强制性语义要求的句法表现, 《汉语学习》第 5 期 :pp.1-7

宋殿伟 2006 试议数量词“许多”的来源, 《语文学刊(高教版)》第 11 期 :pp.92-94

王国璋 1980 “许多”“不少”“多少”词义、语法特点的分析和比较, 《语言教学与研究》第 1 期 :pp.35-40

魏兰 2013 小议“不多”“不少”的对称性和不对称性, 《现代语文》10 月下旬刊(总
第 519 期) :pp.54-56

谢平 2011 浅论现代汉语的程度表达, 《世界汉语教学》第 25 卷第 3 期 :pp.357-366

邢福义 1996 《汉语语法学》, 东北师范大学出版社

张谊生 2000 程度副词充当补语的多维考察, 《世界汉语教学》第 2 期(总第 52
期) :pp.3-12

中国社会科学院语言研究所词典编辑室编 2016 《现代汉语词典(第 7 版)》, 商务印
书馆

周娟 2006 “暴”类新流行程度副词的多维考察, 《修辞学习》第 6 期 :pp.45-48

周小兵 1995 论现代汉语的程度副词, 《中国语文》第 2 期 :pp.100-104

朱德熙 1982 《语法讲义》, 商务印书馆

[英語]

Givon, Talmy 1978 "Negation in Language: Pragmatics, Function, Ontology,"

差を表す〈A 很多〉(前田)

Syntax and Semantics 9, ed. by Peter Cole, pp.69-112, Academic Press, New York.

